

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
2025年 6月 27日			
山梨県知事 殿			
提出者			
住 所 山梨県北杜市長坂町長坂上条2040番地			
氏 名 株式会社 キッツ 長坂工場			
工場長 大瀬木 哲也			
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)			
電話番号 0551-20-4100			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2024年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	キッツ長坂工場		
事業場の所在地	山梨県北杜市長坂町長坂上条2040番地		
事業の種類	259214：一般工業用バルブ		
産業廃棄物処理計画における計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1742.2 t	全処理委託量	1742.2 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	1729.6 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1713.9 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス・コンクリート陶磁器くず)

有 償 物 量	
不要物等発生量	
排出量	9.0
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	9.0
⑪	0.0
⑫	0.0
⑬	
⑭	
⑮	0.0
⑯	
⑰	
⑱	
⑲	
⑳	
㉑	
㉒	
㉓	
㉔	
㉕	
㉖	
㉗	
㉘	
㉙	
㉚	
㉛	
㉜	
㉝	
㉞	
㉟	
㊱	
㊲	
㊳	
㊴	
㊵	
㊶	
㊷	
㊸	
㊹	
㊺	
㊻	
㊼	
㊽	
㊾	
㊿	
項目	実績値
①排出量	9.0
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により減量した量	0
⑥+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑧全処理委託量	9.0
⑨優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑩再生利用業者への処理委託量	0.0
⑪熱回収認定業者への処理委託量	0
⑫熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量	②
-------------	---

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③
---------------------	---

排出量	9.0
①	

自ら中間処理した量	④
-----------	---

④のうち熱回収を行った量	⑤
--------------	---

自ら中間処理した後の残量	⑥
--------------	---

自ら中間処理により減量した量	⑦
----------------	---

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧
------------------	---

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨
----------------------------	---

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩
9.0	

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪
0.0	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫
0.0	

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
--------------------	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭
-------------------------------	---

(産業廃棄物の種類：汚泥)

計画の実施状況

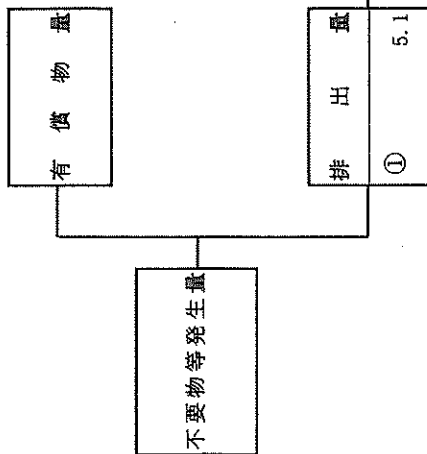
```

graph TD
    A[不要物等発生量] --> B[有償物量]
    B --> C[排出量]
    C --> D[① 45.0]
  
```


項目	実績値
①排出量	45.0
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	45.0
①①優良認定処理業者への処理委託量	45.0
①②再生利用業者への処理委託量	28.9
①③熱回収認定業者への処理委託量	0
①④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：金属くず)

計画の実施状況



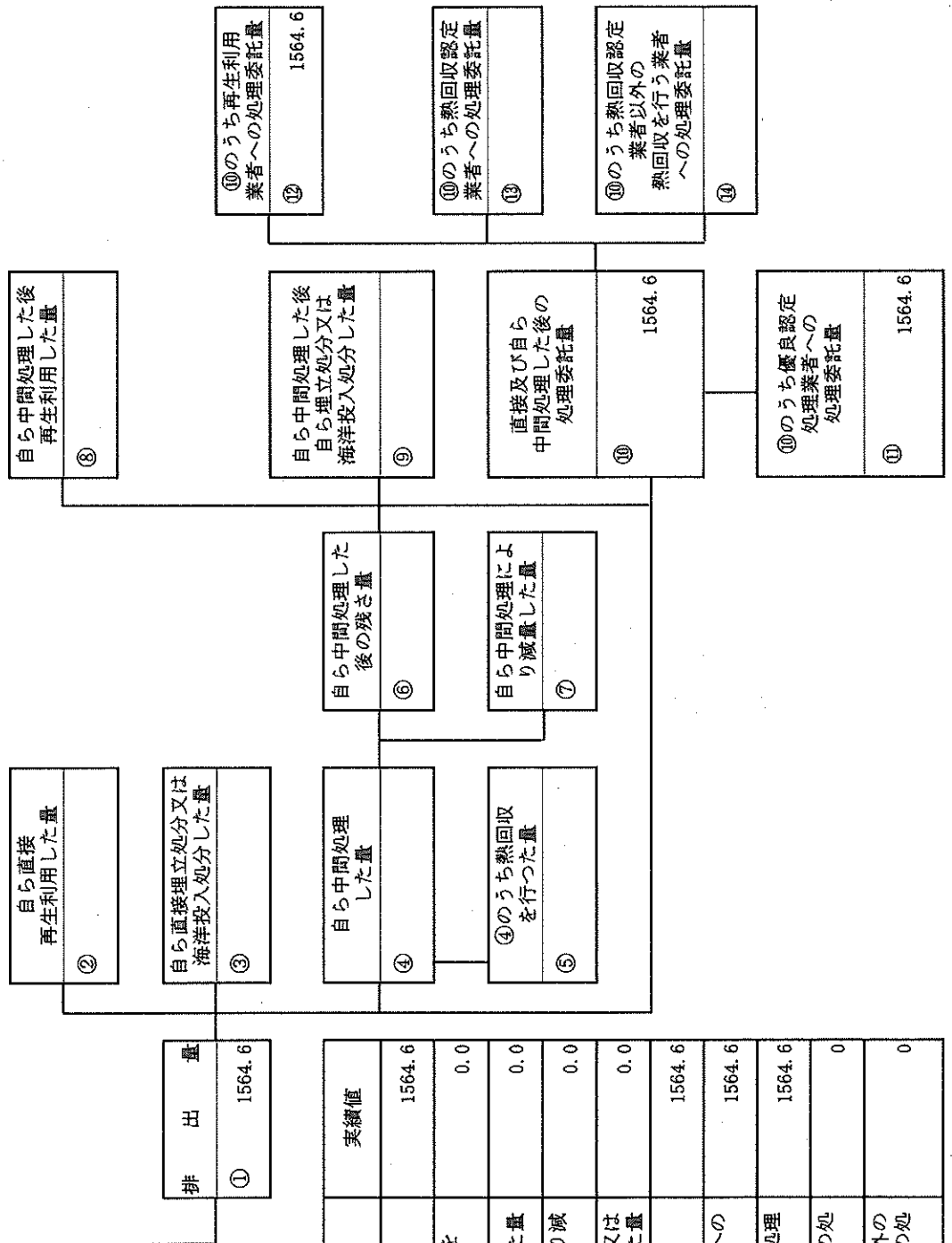
排出量
① 5.1

項目	実績値
①排出量	5.1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	5.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：鉱さい)

計画の実施状況

項目	実績値
①排出量	1564.6
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	1564.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1564.6
⑫再生利用業者への処理委託量	1564.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

```

graph TD
    A[有償物量] --- B[排出量]
    B --- C[不要物等発生量]
  
```

有償物量

排出量

① 21.8

不要物等発生量

項目	実績値
①排出量	21.8
②+⑧自ら再生利用を行なった量	0
⑤自ら熟回収を行なった量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0
⑩全処理委託量	21.8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	21.8
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熟回収認定業者への処理委託量	0
⑭熟回収認定業者以外の熟回収を行う業者への処理委託量	0

②	自ら直接 再生利用した量	⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
④	自ら中間処理 した量	⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑤	④のうち熱回収 を行った量	⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑥	自ら中間処理した 後の残さ量	⑫	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑦	自ら中間処理によ り減量した量	⑬	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
		⑭	
		21.8	
		21.8	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃アルカリ)

不要物等発生量	有 債 物 量	
	排出量	① 4.6
	自ら直接再生利用した量	②
	自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量	③
	自ら中間処理した量	④
	④のうち熱回収を行った量	⑤
	自ら中間処理した後の残さ量	⑥
	自ら中間処理により減量した量	⑦
	③+④自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	⑧
	⑧のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑨
	③+④自ら再生利用を行った量	⑩
	⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑪
	③+④自ら再生利用を行った量	⑫
	⑫のうち再生利用業者への処理委託量	⑬
	③+④自ら再生利用を行った量	⑭
	⑭のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑮
	③+④自ら再生利用を行った量	⑯
	⑯のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑰
	③+④自ら再生利用を行った量	⑱
	⑱のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑲
	③+④自ら再生利用を行った量	⑳
	⑳のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㉑
	③+④自ら再生利用を行った量	㉒
	㉒のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㉓
	③+④自ら再生利用を行った量	㉔
	㉔のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㉕
	③+④自ら再生利用を行った量	㉖
	㉖のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㉗
	③+④自ら再生利用を行った量	㉘
	㉘のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㉙
	③+④自ら再生利用を行った量	㉚
	㉚のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㉛
	③+④自ら再生利用を行った量	㉜
	㉜のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㉝
	③+④自ら再生利用を行った量	㉞
	㉞のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㉟
	③+④自ら再生利用を行った量	㊱
	㊱のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㊲
	③+④自ら再生利用を行った量	㊳
	㊳のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㊴
	③+④自ら再生利用を行った量	㊵
	㊵のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㊶
	③+④自ら再生利用を行った量	㊷
	㊷のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㊸
	③+④自ら再生利用を行った量	㊹
	㊹のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㊺
	③+④自ら再生利用を行った量	㊻
	㊻のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㊼
	③+④自ら再生利用を行った量	㊽
	㊽のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	㊾
	③+④自ら再生利用を行った量	㊿
	㊿のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	100

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

不燃物等発生量	有 償 物 量	
	排出量	①
	②	6.6
	③	6.6
	④	6.6
	⑤	6.6
	⑥	6.6
	⑦	6.6
	⑧	6.6
	⑨	6.6
	⑩	6.6
	⑪	6.6
	⑫	6.6
	⑬	6.6
	⑭	6.6
	⑮	6.6
	⑯	6.6
	⑰	6.6
	⑱	6.6
	⑲	6.6
	⑳	6.6
	㉑	6.6
	㉒	6.6
	㉓	6.6
	㉔	6.6
	㉕	6.6
	㉖	6.6
	㉗	6.6
	㉘	6.6
	㉙	6.6
	㉚	6.6
	㉛	6.6
	㉜	6.6
	㉝	6.6
	㉞	6.6
	㉟	6.6
	㊱	6.6
	㊲	6.6
	㊳	6.6
	㊴	6.6
	㊵	6.6
	㊶	6.6
	㊷	6.6
	㊸	6.6
	㊹	6.6
	㊺	6.6
	㊻	6.6
	㊼	6.6
	㊽	6.6
	㊾	6.6
	㊿	6.6

(産業廃棄物の種類：廃酸)

項目	実績値
①排出量	1.0
②+④自ら再生利用を行つた量	0
⑤自ら熱回収を行つた量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	0
⑩全処理委託量	1.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.0
⑫再生利用業者への処理委託量	1.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類：廃油)

計画の実施状況

有 償 物 量	
不要物等発生量	
排出量	56.7
①	
実績値	56.7
①排出量	56.7
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	56.7
①優良認定処理業者への処理委託量	56.7
②再生利用業者への処理委託量	56.7
③熱回収認定業者への処理委託量	0
④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量	②
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③
自ら中間処理した量	④
④のうち熱回収を行った量	⑤
自ら中間処理した後の残さ量	⑥
自ら中間処理により減量した量	⑦
自ら中間処理した後再生利用した量	⑧
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑪
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑫
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬

56.7

(産業廃棄物の種類：木くず)

計画の実施状況

有 償 物 量	
不 要 物 等 発 生 量	
排 出 量	81.8
①	
自 直 接 再 生 利 用 した 量	②
自 直 接 埋 入 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 した 量	③
自 中 間 処 理 した 量	④
④のうち熱回収を行つた量	⑤
自 中 間 処 理 した 後 の 残 量	⑥
自 中 間 処 理 に よ り 減 量 した 量	⑦
③+④自 再 生 利 用 を 行 っ た 量	81.8
⑤自 中 間 処 理 を 行 っ た 量	0
⑦自 中 間 処 理 に よ り 減 量 した 量	0
③+④自 埋 入 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 を 行 っ た 量	0
⑩全 処 理 委 託 量	81.8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	81.8
⑫再生利用業者への処理委託量	81.8
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
項 目	実 績 値
①排出量	81.8
②+③自 再 生 利 用 を 行 っ た 量	0
⑤自 中 間 処 理 を 行 っ た 量	0
⑦自 中 間 処 理 に よ り 減 量 した 量	0
③+④自 埋 入 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 を 行 っ た 量	0
⑩全 処 理 委 託 量	81.8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	81.8
⑫再生利用業者への処理委託量	81.8
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自 中 間 処 理 した 後 再 生 利 用 した 量	⑧
-----------------------------	---

自 中 間 処 理 した 後 自 埋 入 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 した 量	⑨
---	---

直 接 及 び 自 中 間 処 理 した 後 の 処 理 委 託 量	⑩
81.8	

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪
81.8	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫
81.8	

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
--------------------	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭
-------------------------------	---

産業廃棄物処理計画実施状況（産業廃棄物の実績の量）

産業廃棄物の種類		目標値	ガラス・コンクリート 破砕器くず	汚泥	金属くず	鉋さい	混載	廃アルカリ	廃プラスチック類	廃酸	廃油	木くず	合計	
①	排出量	実績値 (t)	1,742.2	9.0	45.0	5.1	1,564.6	21.8	4.6	6.6	1.0	56.7	81.8	1,796.2
②	自ら直接再生利用した量	実績値 (t)												
③	自ら直接埋立処分又は海洋 投入処分した量	実績値 (t)												
④	自ら中間処理した量	実績値 (t)												
④のうち熱回収を 行った量	実績値 (t)													
⑥	自ら中間処理した 後の残さ量	実績値 (t)												
⑦	自ら中間処理により 減量した量	実績値 (t)												
⑧	自ら中間処理した 後再生利用した量	実績値 (t)												
②+⑧	自ら再生利用を行った 量	実績値 (t)												
⑨	自ら中間処理した後自ら埋立 処分又は海洋投入処分した量	実績値 (t)												
③+④	自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った量	実績値 (t)												
⑩	直接及び自ら中間処理した 後の処理委託量	実績値 (t)	1,742.2	9.0	45.0	5.1	1,564.6	21.8	4.6	6.6	1.0	56.7	81.8	1,796.2
⑩のうち優良認定処理業者 への処理委託量	実績値 (t)	1,729.6	0.0	45.0	0.0	0.0	1,564.6	21.8	4.6	6.6	1.0	56.7	81.8	1,782.1
⑩のうち再生利用業者への 処理委託量	実績値 (t)	1,713.9	0.0	28.9	0.2	0.2	1,564.6	0.0	4.6	6.6	1.0	56.7	81.8	1,744.4
⑩のうち熱回収認定業者 への処理委託量	実績値 (t)													0
⑩のうち熱回収認定業者以 外の熱回収を行う業者への 処理委託量	実績値 (t)													0

※記入にあたっては、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」第3面備考の4を参照してください。

(第3面)

(任意) 事業系一般廃棄物に関する事項

自ら行う事業系一般廃棄物の処理施設への搬入に関する事項

① 現 状	【前年度（ 年度）実績】						
	一般廃棄物の種類						
	排 出 量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
② 計 画	【目標】						
	一般廃棄物の種類						
	排 出 量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
③ 実 績	【実績（ 年度）実績】						
	一般廃棄物の種類						
	排 出 量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
	(実施した取組)						

許可業者への処理の委託に関する事項							
① 現 状	【前年度（2024年度）実績】						
	一般廃棄物の種類	可燃物	紙くず類	資源物 (PETボトル)	資源物 (飲料缶・ビン類)		
	排 出 量	15,410kg	0kg	26kg	0kg		
② 計 画	【(2025年度)目標】						
	一般廃棄物の種類	可燃物	紙くず類	資源物 (PETボトル)	資源物 (飲料缶・ビン類)		
	排 出 量	14,948kg	0kg	25kg	0kg		
③ 実 績	【(2024年度)実績】						
	一般廃棄物の種類	可燃物	紙くず類	資源物 (PETボトル)	資源物 (飲料缶・ビン類)		
	排 出 量	15,410kg	0kg	26kg	0kg		
	(実施した取組) 分別の徹底による、有価物化 廃棄物置き場の細分化 従業員の意識改善						

(第4面)

備考

(第1面)～(第2面)について(法で定める事項)

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行つた量

(6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量

(12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

- 7 ※欄は記入しないこと。

(第3面)について(事業系一般廃棄物に関する事項で記入は任意です)

- ・前年度の処理計画書(事業系一般廃棄物に関する事項)に記入された方は、来年度提出をお願いします。
- ・同封しました「トライ産廃スリム」の対象として、事業系一般廃棄物も含まれます。